

# UBS ニューエコノミー通貨・短期債券ファンド

追加型投信／海外／債券



## ファンドの特色

- 新興諸国の中で、高成長中の国々および、今後の高成長が期待される国々の短期債券等に、幅広く投資を行います。
  - 通貨の値上がり益と金利収入を主な収益の源泉とします。
- 資金動向、信託財産の規模、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

※当レポートにおける分配金については全て税引前としております。また基準価額の記載については全て信託報酬控除後としております。

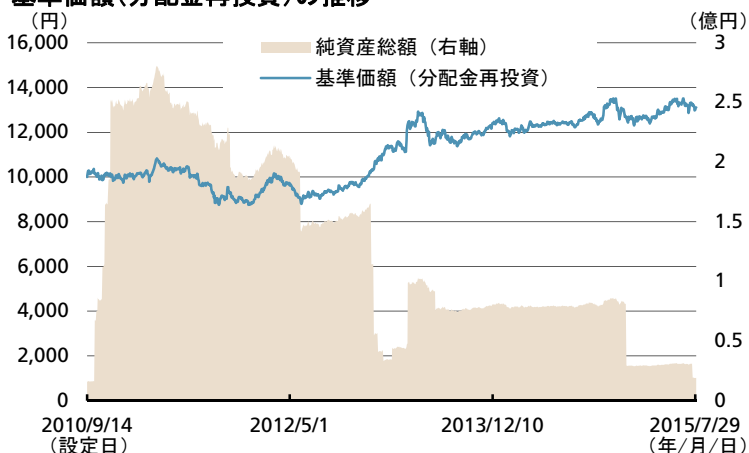
## 運用実績

当ファンドにつきましては、2015年8月17日付での繰上償還が決定されております。

## ファンドデータ

基準価額	13,106円
純資産総額	19.1百万円
設定日	2010年9月14日
信託期間	2010年9月14日から 2015年8月17日まで
決算日	原則として毎年3月および 9月の各15日 (休業日の場合は翌営業日)

## 基準価額(分配金再投資)の推移



## 分配金実績 (1万口当たり、税引前)

決算日	分配金額
2013年3月15日	0円
2013年9月17日	0円
2014年3月17日	0円
2014年9月16日	0円
2015年3月16日	0円
設定来累計	0円

## 基準価額(分配金再投資)の騰落率

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	-0.65%	0.39%	3.93%	4.92%	42.52%	31.06%
投資先ファンド	-1.79%	-3.31%	-0.12%	-11.20%	-6.48%	-3.93%
参考指数	-2.14%	-4.13%	-1.55%	-11.82%	-8.39%	-5.78%
ドル円レート	1.30%	4.24%	4.90%	20.60%	58.68%	48.69%

※分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。ただし、運用状況等によっては、委託会社の判断で分配金の金額が変わる場合、又は分配金が支払われない場合があります。  
※上記の分配金は過去の実績であり、将来の分配金を示唆、保証するものではありません。

※上記グラフは設定日から報告基準日までのデータを表示しています。  
※基準価額(分配金再投資)は、運用管理費用(信託報酬)控除後、ファンドの分配金(1万口当たり、税引前)でファンドを購入(再投資)したと仮定した場合の価額です。  
※騰落率は各応答日で計算しています。※応答日が休業日の場合は前営業日の数値で計算しています。  
※基準価額の騰落率と実際の投資家利回りは異なります。  
※投資先ファンドは、「UBS(Lux)エマージング・エコノミーズ・ファンド・グローバル・ショート・ターム」です。  
※参考指数は、「JPモルガン・エマージング・ローカル・マーケット・インデックス・プラス・USDベース」です。  
※上記は過去の実績であり、将来の運用成果を示唆、保証するものではありません。

## ポートフォリオの状況

### 資産別構成比

種別	構成比
UBS(Lux)エマージング・エコノミーズ・ファンド・グローバル・ショート・ターム	95.3%
UBS短期円金利プラス・ファンド(適格機関投資家向け)	0.5%
その他	4.2%
合計	100.0%

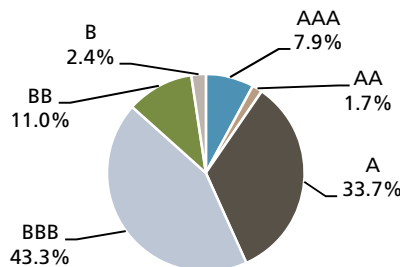
※表示桁数未満の数値がある場合、四捨五入で処理しています。

### ファンドの特性

平均最終利回り	7.28%
平均格付	BBB
修正デュレーション	0.61年

※ファンドの特性は、評価基準日時点での外国投資信託についてのデータです。  
※ファンドの特性は、各組入れ債券の各特性値(最終利回り、格付、デュレーション)について、時価ウェイトで加重平均計算しています。  
※平均格付とは、基準日時点で外国投資信託が保有している有価証券に係る信用格付であり、外国投資信託に係る信用格付ではありません。  
※格付は原則としてS&Pの格付を採用しています。

### 格付別構成比



※表示桁数未満の数値がある場合、四捨五入で処理しています。  
※構成比は、評価基準日の外国投資信託の組入る有価証券や通貨等を加味した総合的な割合です。

**国別構成比**

国名	構成比
メキシコ	17.6%
トルコ	13.8%
ブラジル	13.4%
ロシア	9.0%
マレーシア	6.7%
インド	6.1%
タイ	4.7%
アゼルバイジャン	3.1%
南アフリカ	3.0%
コロンビア	2.8%
ポーランド	2.2%
ベラルーシ	1.8%
韓国	1.5%
フィリピン	1.3%
スリランカ	0.6%
その他	12.2%
合計	100.0%

**通貨別構成比**

通貨	ファンド	参考指数	差
中国元	10.3%	10.3%	0.0%
韓国ウォン	9.9%	9.8%	0.1%
ロシアルーブル	8.6%	8.6%	0.0%
インドルピー	8.3%	8.2%	0.2%
シンガポールドル	8.1%	8.1%	0.0%
メキシコペソ	7.7%	7.8%	-0.1%
台湾ドル	6.1%	6.0%	0.2%
ブラジルレアル	4.9%	4.7%	0.2%
タイバーツ	4.7%	4.8%	-0.1%
マレーシアリンギット	4.5%	4.4%	0.1%
ポーランドズロチ	4.3%	4.2%	0.1%
トルコリラ	4.1%	4.0%	0.0%
インドネシアルピア	4.0%	3.9%	0.1%
チェココルナ	3.3%	3.2%	0.1%
ハンガリーフォリント	2.3%	2.2%	0.1%
その他	9.0%	9.8%	-0.9%
合計	100.0%	100.0%	0.0%

※構成比は、評価基準日時点の外国投資信託の評価額合計(キャッシュ、先物等含む)に占める割合です。  
 ※表示桁数未満の数値がある場合、四捨五入で処理しています。

**組入れ上位10銘柄**

	銘柄名	国名	最終利回り	償還日	格付	構成比
1	メキシコ国債	メキシコ	3.84%	2016/12/15	A	6.9%
2	ICICI銀行債	インド	3.41%	2015/9/4	BBB-	6.1%
3	ブラジル国債	ブラジル	13.77%	2016/1/1	BBB+	5.5%
4	メキシコ国債	メキシコ	3.36%	2015/12/17	A	5.5%
5	メキシコ国債	メキシコ	3.27%	2015/9/10	A	4.5%
6	RSHB銀行債	ロシア	12.97%	2016/3/17	BB	4.0%
7	タイ国債	タイ	1.48%	2015/12/11	A-	3.7%
8	マレーシア国債	マレーシア	3.03%	2016/9/15	A	3.6%
9	トルコ国債	トルコ	9.97%	2016/7/13	BBB-	3.4%
10	ロシア貯蓄銀行	ロシア	12.28%	2016/1/31	BB+	3.2%

※構成比は、評価基準日時点の外国投資信託の純資産に占める割合です。  
 ※上記は基準日時点におけるデータであり、いかなる個別銘柄の売買、ポートフォリオの構築、投資戦略の採用等の行為を推奨するものではありません。

**組入銘柄数**

52

上記は基準日時点におけるデータであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、市場動向等により変動します。また、ポートフォリオの内容は市場動向等を勘案して随時変更されます。

## 運用状況

---

### 市況概況:

7月の短期新興国債券市場(米ドルベース)は現地通貨建て債券のリターンはプラスとなったものの、新興国通貨が対米ドルで下落したことから下落しました。

新興国現地通貨建て債券については、金利水準の高いブラジル、ロシア、トルコ、インドネシアなどが好調となりました。

新興国通貨については、商品市況の下落がマイナスの影響を与え多くの通貨が対米ドルで下落しました。特に国内経済の軟化や格下げに対する懸念が浮上したブラジルレアルは大きく下落しました。

### 運用状況:

7月の当ファンドの基準価額は0.65%下落しました。投資先ファンド(米ドルベース)が下落したことが基準価額下落の要因となりました。一方、対米ドルでの円安進行が基準価額にプラスとなりました。

※当ファンドでは、2015年8月17日付けでの繰上償還が決定しております。今後は償還に向けて保有有価証券等の売却を進め、安定運用に切り替わる予定です。

※上記の運用状況は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の動向や結果を示唆、保証するものではありません。また、将来予告なしに変更する場合があります。

## ファンドのリスク

当ファンドの基準価額は、組入れられる有価証券等の値動きによる影響（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）を受けますが、これら運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。また、投資信託は預貯金と異なります。

当ファンドにかかる主なリスクは次の通りです。ただし、すべてのリスクについて記載されているわけではありません。

### 1. 公社債に関する価格変動リスク

当ファンドは実質的に公社債への投資を行います。公社債の価格は、主に金利の変動（金利変動リスク）および発行体の信用力の変化（信用リスク）の影響を受けて変動します。公社債の価格が下落した場合には、当ファンドの基準価額が下落する要因となります。公社債の価格の変動幅は、公社債の償還までの残存期間、発行体の信用状況などに左右されます。

### 2. カントリー・リスク

投資対象国・地域において、政治・経済情勢の変化等により市場に混乱が生じた場合、または取引に対して新たな規制が設けられた場合には、基準価額が予想外に下落したり、運用方針に沿った運用が困難となったりする場合があります。なお、当ファンドが実質的に投資を行う新興諸国の債券投資には、一般的に先進国と比較して、「格付けが低い場合があること」、「経済状況および政治的、社会的な変化の度合いおよび速度が大きい傾向にあること」、「流動性が低く、制度、インフラストラクチャーが未発達であること」、「企業等の開示に関する正確な情報確保ができないこと」などのリスクおよび留意点があります。

### 3. 為替変動リスク

外貨建資産を円貨ベースにした場合、その資産価値は、為替レートの変動により影響を受けることとなります。為替レートは短期間に大幅に変動することがあります。したがって、為替の変動に伴い、当ファンドの基準価額が変動する可能性があります。

※ 基準価額の変動要因は上記に限定されるものではありません。

### その他の留意点

当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。

#### [分配金に関する留意点]

分配金は計算期間中に発生した信託報酬等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）を超過して支払われる場合がありますので、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。受益者のファンドの購入価額によっては、分配金はその支払いの一部ないし全てが実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。また、ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりりが小さかった場合も同様です。なお、分配金の支払いは純資産総額から行われますので、分配金支払いにより純資産総額は減少することになり、基準価額が下落する要因となります。

「リスク管理体制」等については、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

## ファンドの費用

当ファンドの購入時や保有期間中には以下の費用がかかります。

### ■ 投資者が直接的に負担する費用

時期	項目	費用
購入時	購入時手数料	購入申込受付日の翌々営業日の基準価額に、 <b>1.62%(税抜1.50%)以内</b> で販売会社が定める率を乗じて得た額を販売会社が定める方法により支払うものとします。 ※購入時手数料は、商品および関連する投資環境の説明および情報提供等、ならびに購入に関する事務手続きの対価です。
換金時	信託財産留保額	ありません。

### ■ 投資者が信託財産で間接的に負担する費用

時期	項目	費用		
保有時	運用管理費用 (信託報酬)	当ファンド	日々の純資産総額に <b>年率1.4148%(税抜年率1.31%)</b> を乗じて得た額とします。 (運用管理費用(信託報酬)=運用期間中の基準価額×信託報酬率) 配分は以下の通りです。(税抜、年率表示)	
		委託会社	0.45% 委託した資金の運用の対価	
		販売会社	0.80% 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価	
		受託会社	0.06% 運用財産の管理、運用指図実行等の対価	
		※運用管理費用(信託報酬)は、毎計算期末または信託終了のときファンドから支払われます。		
	投資対象とする投資信託証券	当ファンドの純資産総額に対して年率0.115%程度(委託会社が試算した概算値)		
	実質的な負担	当ファンドの純資産総額に対して <b>年率1.5298%程度</b>		
その他の費用・手数料	諸費用(日々の純資産総額に対して上限年率0.05%)として、原則毎計算期末または信託終了のときファンドから支払われる主な費用			
	監査費用	監査法人等に支払うファンド監査に係る費用		
	印刷費用等	法定開示書類作成の際に業者に支払う作成・印刷・交付等に係る費用(EDINET含む)		
	等実費として、原則発生の都度ファンドから支払われる主な費用			
	売買委託手数料	有価証券等を取引所で売買する際に売買仲介人に支払う手数料		
	保管費用	海外保管銀行等に支払う海外資産等の保管・送金・受渡等に係る費用		
※信託財産の規模、取引量等により変動しますので、事前に金額および計算方法を表示することができません。				

投資者の皆様にご負担いただく手数料等の合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することはできません。  
詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

## お申込メモ

当ファンドにつきましては、2015年8月17日付での繰上償還が決定されており、現在、お申し込みは受け付けておりません。

設定日	2010年9月14日
信託期間	2010年9月14日～2015年8月17日 ※受益者に有利であると認めるときは、信託期間の延長をすることができます。
決算日	毎年3月15日および9月15日（休業日の場合は翌営業日）
収益分配	年2回の決算時に収益分配方針に基づいて分配を行います。（再投資可能）
購入価額	購入申込受付日の翌々営業日の基準価額（基準価額は1万口当たりで表示、当初元本1口＝1円）
購入単位	1円または1口単位を最低単位として販売会社が独自に定める単位とします。
換金価額	換金申込受付日の翌々営業日の基準価額
換金単位	1円または1口単位を最低単位として販売会社が独自に定める単位とします。
換金代金	原則として換金申込受付日から起算して6営業日目から販売会社でお支払いします。
課税関係	課税上は株式投資信託として取り扱われます。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。 益金不算入制度および配当控除の適用はありません。

## ファンドの関係法人

委託会社	UBSグローバル・アセット・マネジメント株式会社 商号:ユービーエス・グローバル・アセット・マネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第412号 加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
当ファンドが 投資対象とする 投資信託の 運用会社	「UBS(Lux)エマージング・エコノミーズ・ファンド—グローバル・ショート・ターム(USD)」 UBSグローバル・アセット・マネジメント(アメリカス)インク 「UBS短期円金利プラス・ファンド(適格機関投資家向け)」 UBSグローバル・アセット・マネジメント株式会社
受託会社	三井住友信託銀行株式会社
販売会社	UBS証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2633号 加入協会:日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、 一般社団法人第二種金融商品取引業協会

本資料は、運用状況に関する情報提供を目的として、UBSグローバル・アセット・マネジメント株式会社によって作成された資料です。投資信託は値動きのある有価証券(外貨建資産には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本は保証されているものではありません。また、投資信託は預貯金とは異なり、元本は保証されておらず、投資した資産の減少を含むリスクがあることをご理解の上、購入のお申込をお願いいたします。投資信託は預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。登録金融機関を通じてご購入頂いた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。本資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成されておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。本資料の中で記載されている内容・数値・図表・意見・予測等は、本資料作成時点のものであり、将来の市場動向、運用成果等を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。購入のお申込にあたっては、販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)等をお渡ししますので、必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断くださいますようお願いいたします。

© UBS 2015. キーシボル及びUBSの各標章は、UBSの登録又は未登録商標です。UBSは全ての権利を留保します。